

認定こども園の現状について

1 認定こども園とは

認定こども園は、幼稚園と保育所の機能や特長をあわせ持ち、地域の子育て支援も行う施設です。(平成18年に導入)

3つのポイント

- 1 ⇒ 保護者の働いている状況に関わりなく、3～5歳のどのお子さんも、教育・保育を一緒に受けます。
- 2 ⇒ 保護者が働かなくなったなど、就労状況が変わった場合も、通いなれた園を継続して利用できます。
- 3 ⇒ 子育て支援の場が用意されていて、園に通っていない子どものご家庭も、子育て相談や親子の交流の場などに参加できます。

2 認定こども園の普及の考え方

子ども・子育て支援新制度では、幼保連携型認定こども園は学校及び児童福祉施設の法的位置づけを持つ単一の施設として、本市に認可・指導監督が一本化されるなど、認定こども園制度の改善が図られており、教育・保育施設の利用状況や利用者の希望とともに、幼稚園、保育所等事業者の意向などを踏まえ、認定こども園への移行支援・普及に努めていきます。

北九州市子ども・子育て支援事業計画に基づく目標

【平成28年度】 5施設(現状) → 【平成31年度】 26施設

3 本市の認定こども園の設置状況

(平成28年4月1日現在)

施設名	類型	定員	所在地
こども園きつづくくらみなみ	幼稚園型	100	小倉南区南方3-23-5
認定こども園 成松幼稚園	幼稚園型	180	八幡西区清納2-3-21
認定こども園 行学幼稚園	幼稚園型	120	若松区大字乙丸770-1
ちいさいおうち共同保育園	地方裁量型	50	八幡西区上香月1-2-12
認定こども園北九州幼児学園	地方裁量型	80	八幡西区浅川台1-25-15

4 私立幼稚園に対する意向調査結果（平成 28 年 6 月実施）

（設問 1）平成 29 年度の施設類型

新たに私立幼稚園から認定こども園への移行を希望する園は 3 園となっている。

（設問 2）新制度への移行についての考え方

「将来的には認定こども園」と回答した園が 15 園となっている。なお、「新制度の幼稚園または認定こども園への移行を状況により判断」と回答した園が 30 園となっている。

（設問 3）移行を検討する上での課題

半数程度の園が、「職員の確保が困難」、「事務的な負担が増える」、「施設、設備面での対応が困難」が課題であると回答している。

5 今後の考え方

私立幼稚園や関係団体の意見を踏まえながら、課題を共有し、必要な施設整備補助や情報提供など、認定こども園の普及に向けた支援を行う。

・施設整備補助

施設、設備面での課題に対応するため、希望する私立幼稚園に対して必要な施設整備補助を実施する。

→ 平成 26 年度から継続実施

・幼稚園説明会及び個別相談

これまでに制度周知のための説明会を 15 回開催し、56 園と個別相談を実施している。今後も、制度周知や必要な情報を提供するための説明会や、各園の個別の事情について丁寧に対応する個別相談を継続して実施する。

→ 平成 26 年度から継続実施

・北九州市私立幼稚園連盟との連携

私立幼稚園連盟に本年 4 月設置された「こども園委員会」と連携し、先行して移行した認定こども園の運営状況の聞き取りや各園への情報提供などを実施する。

→ 平成 28 年度から実施

・実践事例講演会

運営に必要な実践的な情報を提供するため、先進的な取り組みを行っている私立認定こども園の園長を招き、認定こども園に求められる役割や、幼稚園や保育所を一体で運営していく工夫などについての講演会を継続して開催する。

→ 平成 27 年度から継続実施

私立幼稚園に対する意向調査結果（H28年6月実施）

【調査対象】 88園（91園－認定こども園の3園）

設問1 平成29年度の施設類型について

【まとめ】 認定こども園への移行率はH28年度は3園（3%）、H29年度は6園（6%）

施設類型	H28年度	H29年度	増減	
①私学助成の幼稚園	80園	69園	-11園	
新制度	②新制度の幼稚園	8園	15園	+7園
	③認定こども園	3園	6園	+3園
⑤未回答	0園	1園		
合計	91園	91園		

設問2 新制度への移行についての考え方

【まとめ】 将来的に認定こども園の移行を検討している園は約2割

項目	回答数	比率
①私学助成を継続	21園	24%
②新制度の幼稚園または認定こども園への移行を状況により判断	30園	34%
③将来的には新制度の幼稚園	12園	14%
④将来的には認定こども園	15園	17%
⑤将来的には新制度の幼稚園または認定こども園	2園	2%
⑥分からない	2園	2%
⑦未回答	6園	7%
合計	88園	100%

設問3 認定こども園への移行を検討する上での課題について（複数回答）

【まとめ】

半数程度の園が「職員の確保が困難」、「事務的な負担が増える」、「施設、整備面での対応が困難」が課題であると回答

項目	回答数
①職員の確保が困難	50園
②事務的な負担が増える	48園
③施設、整備面での対応が困難	45園
④移行のメリットが感じられない	27園
⑤3歳未満児の保育に対する不安	23園
⑥保護者説明などが不安	18園